

事業番号	10 02 03	事業改善シート (30年度実施事業分)	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	森林資源の多面的利用推進事業	部局	林務部
		課・室	信州の木活用課
		実施期間	S48 ~
		E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標	労働生産性、社会増減、観光消費額		
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 6-1 個性豊かな地域づくりの推進		

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○長野県は、古くから里山を中心に、きのこを始めとした森林利用が行われてきたが、近年は社会情勢等の変化や森林所有者の関心の低下等により、森林との関わりが低減している。 ○長野県の魅力である、里山の有効活用のため、地域の里山への関心向上を行う必要がある。	30年度 決算額	37,726 千円
		職員数	4.76 人
目指す姿	○森林を活かす力強い林業・木材産業づくりのため、里山を中心とした、地域や企業等による森林整備、森林資源の多面的な利用を促進する。 ○きのこを始めとする特用林産物の生産振興、森林セラピー利用者の増加(H28:6,084人⇒H30:7,000人)。 ○森林の里親新規契約(H28:4者、各年5者契約)  (主な実施内容:きのこを始めとする特用林産物の生産振興、森林セラピー等企業も含めた里山利用、里山利活用のための資材等整備)		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況					
	29年度	30年度	令和元年度		No	成果指標	29年度	30年度		
予算額	前年度繰越	0	0					目標値	成果	達成状況
	当初予算	46,583	85,742	103,009						
	補正予算	-16,700	-43,200							
	合計(A)	29,883	42,542	103,009	①	林務部所管の特用林産物生産額(まつたけ除く。)	3,721,484 千円	3,309,931 千円	3,367,541 千円	達成
Aの財源	一般財源	4,367	2,318	2,272	②	県内の森林セラピーガイド利用者数	6,500人	7,000人	7,023人	達成
	県債	0	0	0	③	里親契約における企業等の契約件数	年間3件 契約	年間5件 契約	年間5件 契約	達成
	国庫支出金	21,000	5,500	6,000						
	その他	4,516	34,724	94,737						
決算額(B)	28,914	37,726								
概算人件費	職員数(人)	7.59	4.76	4.76						
	概算人件費(C)	61,494	39,118	39,118						
概算事業費(B(A)+C)	90,408	76,844	142,127							
備考					成果指標 設定理由	①きのこの特用林産物の生産額を成果指標に設定(※まつたけは気象条件による経年変動が大きいため対象としない。) ②森林セラピーの普及啓発結果としてガイド利用者数を成果指標に設定 ③里親契約における企業等契約件数を成果指標(長野県森林づくり県民税)として設定				

目標に対する成果の状況	①林務部所管の特用林産物生産額は、33億6千万を超え目標を達成した。 ②森林セラピーガイド利用者数は7,000人の目標を達成した。 ③里親契約における企業等の契約件数は5件の目標を達成した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①生産者の高齢化等に伴う経営規模の縮小化。 ②本県は、多くのセラピー基地を有するが、施設の老朽化やプログラム内容等に課題があり、質の高いサービスを提供できていない状況。 ③地域の財産である里山への関心向上をより一層図る必要がある。</td> <td>①補助、資金貸付等により経営の安定化を支援する。 ②森林税を活用し、森林セラピー基地等に対して森林保全整備や施設整備等の支援、ガイド資質向上研修等を推進する。 ③身近な森林である里山で、地域や学校など多様な県民ニーズに応えるため、学校林等での森林整備等を推進する。</td> </tr> </tbody> </table>	課題	今後の方向性	①生産者の高齢化等に伴う経営規模の縮小化。 ②本県は、多くのセラピー基地を有するが、施設の老朽化やプログラム内容等に課題があり、質の高いサービスを提供できていない状況。 ③地域の財産である里山への関心向上をより一層図る必要がある。
課題	今後の方向性			
①生産者の高齢化等に伴う経営規模の縮小化。 ②本県は、多くのセラピー基地を有するが、施設の老朽化やプログラム内容等に課題があり、質の高いサービスを提供できていない状況。 ③地域の財産である里山への関心向上をより一層図る必要がある。	①補助、資金貸付等により経営の安定化を支援する。 ②森林税を活用し、森林セラピー基地等に対して森林保全整備や施設整備等の支援、ガイド資質向上研修等を推進する。 ③身近な森林である里山で、地域や学校など多様な県民ニーズに応えるため、学校林等での森林整備等を推進する。			

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)	
					(当初)	(決算)		
1	-	山の幸生産振興対策事業	まつたけシンポジウムの開催(1回)、まつたけ等の発生調査(4か所)、しいたけ原木林調査(1か所)の実施	0.10	235	235	235	
2	-	特用林産振興資金貸付金	長野県森林組合連合会と貸付契約し、森林組合を通じて生産者へ3件の資金貸付を実施	0.05	10,000	2,800	10,000	
3	-	なめこ生産安定資金造成事業	長野県野菜生産安定基金協会へ、全農長野からの寄付金と併せて補助を実施。	0.05	2,145	2,145	2,145	
4	-	原木栽培きのこ等安定供給推進事業	東電福島第一原発事故により低迷する原木栽培きのこ経営を復興するため、原木栽培きのこの生産資材(原木22,500本、種菌1,316,787個)の支援実施。きのこ・山菜等の放射性物質検査を実施、有識者による検討会議(1回)を開催	0.50	8,539	4,013	6,993	
5	-	森林セラピー推進支援事業	県内森林セラピーの活用促進のため、県内施設整備のための支援(6箇所)や協議会運営(3回)、ガイド資質向上研修会(3回)を実施	0.74	17,521	16,662	38,309	
6	-	森林(もりの)里親促進事業	森林の里親制度の普及・取組推進のため、名古屋等企業への訪問の実施、銀座NAGANO等で企業向け講座を2回開催	2.17	1,002	749	1,002	
7	-	学校林等利活用促進事業	学校林の活用を推進するための学校林の整備を実施(6校)	0.88	12,550	4,011	17,975	
8	-	里山資源利活用推進事業	里山の資源を有効に活用し、地域に還元する仕組みづくりを進めるための資材機材等の整備(9地域)	0.27	33,750	7,111	26,350	
	-	全国一の森林セラピー県推進事業	-					
	-	里山活用推進リーダー育成事業	-					
				合計	4.76	85,742	37,726	103,009

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	森林資源の多面的利用推進事業				部局	林務部	課・室	信州の木活用課			
10 02 03												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施 状況	29年度	30年度				
							当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	
1	山の幸生産振興対策事業	特用林産物生産の技術向上対策、各種情報の収集・提供	補助金	研修・シンポジウムの開催（1回）、まつたけ等の発生調査（4か所）、特産関係の調査（1か所）の実施。	まつたけシンポジウムの開催（1回）、まつたけ等の発生調査（4か所）、しいたけ原木林調査（1か所）の実施。	計画通り ○	235	235	235		235	
1	山の幸生産振興対策事業	特用林産物生産の技術向上対策、各種情報の収集・提供	委託	-	-	-	-	1,050	0		0	
2	特用林産振興資金貸付金	県森連を経由した生産者への貸付	貸付金	長野県森林組合連合会と貸付契約し、森林組合を通じて生産者へ資金貸付。（過去の実績を勘案して貸付枠1,000万円を確保）	森林組合を通じて生産者へ3件の資金貸付を実施。	計画通り ○	10,000	10,000	10,000	-7,200	2,800	
3	なめこ生産安定資金造成事業	なめこ生産安定資金造成	補助金	長野県野菜生産安定基金協会へ、全農長野からの寄付金と併せて補助し、経営と生産の安定を図る。	長野県野菜生産安定基金協会へ、全農長野からの寄付金と併せて補助を実施。	計画通り ○	2,145	2,145	2,145		2,145	
4	原木栽培きのこ等安定供給推進事業	原木栽培きのこの生産力増強対策	補助金	東電福島第一原発事故により低迷する原木栽培きのこの経営を復興するため、原木栽培きのこの生産資材（原木48,100本、種菌1,875,000個）の支援を実施	原木栽培きのこの生産資材（原木22,500本、種菌1,316,787個）の支援を実施	計画未達 △	24,000	7,500	7,500	-2,000	3,104	
4	原木栽培きのこ等安定供給推進事業	放射性物質検査	直接	きのこ・山菜等の放射性物質検査の実施。	きのこ・山菜等の放射性物質検査を実施、有識者による検討会議（1回）を開催	計画通り ○	1,031	1,039	1,039		909	
5	森林セラピー推進支援事業	森林セラピー活用の活性化	直接	県内森林セラピー活用促進のため、協議会運営（3回）を開催	県内森林セラピー活用促進のため、協議会を3回開催	計画通り ○	-	1,175	1,045		484	
5	森林セラピー推進支援事業	森林セラピー活用の活性化	委託	セラピーガイドの資質向上研修会（2回）を開催。	セラピーガイドの資質向上研修会を3回開催	計画通り ○	-	711	711		675	
5	森林セラピー推進支援事業	森林セラピー活用の活性化	補助金	県内森林セラピー基地等へ施設整備のための支援を4箇所実施	県内森林セラピー基地等へ施設整備のための支援を6箇所実施	計画通り ○	-	15,765	15,765		15,503	
6	森林（もり）の里親促進事業	森林の里親制度の普及・取組推進	直接	森林の里親制度の普及・取組推進のため、企業等への訪問、銀座NAGANO等で企業向け講座（2回）を開催する。	森林の里親制度の普及・取組推進のため、名古屋等企业への訪問の実施 銀座NAGANO等で企業向け講座を2回開催	計画通り ○	1,240	1,002	1,002		749	
7	学校林等利活用促進事業	学校林の利活用の推進	直接	-	-	-	-	865	865	-865		
7	学校林等利活用促進事業	学校林の利活用の推進	補助金	学校の利活用を推進するための学校林整備 6校（義務教育）	学校の利活用を推進するための学校林整備を6校実施（義務教育）	計画通り ○	-	11,685	11,685	-7,135	4,011	
8	里山資源利活用推進事業	里山利活用の体制を整備	補助金	里山の資源を活用し、地域に還元する仕組みづくりを進めるための資材機材等の支援（7地域）	里山の資源を活用し、地域に還元する仕組みづくりを進めるための資材機材等の支援を9地域で実施	計画通り ○	-	33,750	33,750	-26,000	7,111	
	全国一の森林セラピー県推進事業	森林セラピーの普及・取組推進	直接	-	-	-	1,221	-	-			
	全国一の森林セラピー県推進事業	森林セラピーの質的向上	委託	-	-	-	711	-	-			
	里山活用推進リーダー育成事業	里山活用推進リーダー育成	補助金	-	-	-	6,000	-	-			
合 計								46,583	86,922	85,742	-43,200	37,726